

＜対策のポイント＞

我が国の農林水産業が直面する重要課題の解決に向けて必要な技術の研究開発を国主導で推進するとともに、研究成果の社会実装に向け、知財の活用を見据えた研究開発時からの戦略的な知財マネジメントの強化など、研究成果の社会実装に向けた環境整備を実施します。

＜事業目標＞

- 重要課題に対応する技術を開発し、農林漁業者等がその開発された技術を実践〔令和13年度まで〕
- 知財マネジメントの強化、アウトリーチ活動等の展開により、農林水産業・食品産業にイノベーションを創出〔令和13年度まで〕

＜事業の内容＞

1. 研究開発 1,559百万円（前年度 847百万円）

食料安全保障の強化や農林水産物の輸出拡大など、我が国の農林水産業が直面する重要課題の解決に向けて必要な技術の研究開発を国主導で推進します。

- ① 食料安全保障強化研究
高温・干ばつ等の極端な気象条件への対応や、生産性の抜本的向上、農業生産基盤の持続的な保全等に資する技術の研究開発
- ② 輸出拡大研究
輸出先国・地域の規制やニーズに対応するための技術の研究開発
- ③ 革新的技術創出研究
バイオテクノロジーを活用した革新的な技術の研究開発
- ④ 環境負荷低減対策研究
みどりの食料システム戦略の実現等に対応する技術の研究開発

2. 環境整備 90百万円（前年度 65百万円）

研究開発と成果の社会実装を効果的に行えるよう、知財の活用を見据えた研究開発時からの戦略的な知財マネジメントの強化やアウトリーチ活動の展開等の環境整備を行います。

- ① 戦略的研究開発知財マネジメント強化事業
- ② 先端技術の社会実装の加速化のためのアウトリーチ活動等の展開

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

①食料安全保障強化研究



気候変動リスクの上昇、生産コストの急上昇等により生産が不安定化

【研究内容】

持続的生産に資する栽培体系、施肥技術、飼養管理技術 等



予防・予測に基づいた省力的な総合防除の確立が急務

【研究内容】

病害虫や雑草侵入リスク予測・予察技術、省力的な管理技術 等

【期待される効果】

気候変動による減収・品質低下の抑制や生産コストの低減、農業施設の保全により農林水産業の持続性を確保し、食料安全保障強化に貢献

【期待される効果】

地域・作物別に省力的な総合防除技術をパッケージ化し、農林水産業の持続性確保に貢献

研究開発

②輸出拡大研究



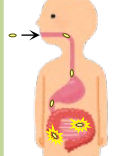
【研究内容】

輸出先国の規制やニーズに対応した長期品質保持技術 等

【期待される効果】

鮮度を維持した長距離輸送を可能とすることにより、さらなる輸出拡大を実現 等

③革新的技術創出研究



【研究内容】

スギ花粉実用化に向けた安全性・有効性の検証 等

【期待される効果】

バイオテクノロジーを活用した新たな市場の創出に貢献 等

④環境負荷低減対策研究



【研究内容】

海藻・海草の高機能システムの育種、ASVによる植食性魚類からの防護技術 等

【期待される効果】

吸収源機能の強化による環境負荷低減やクレジット取引の活性化 等

環境整備

①知財マネジメント強化

研究成果の効果的な社会実装のための知財マネジメントを推進。

②アウトリーチ活動等の展開

先端技術をわかりやすく伝えるアウトリーチ活動により、丁寧な情報発信を実施し、消費者の理解を促進。